

「平成30年度 宇都宮市総合防災訓練」について

1 訓練の目的

災害による被害を最小限に止めるため、市・防災関係機関・市民防災組織等が訓練を通じて連携を強化するとともに、市民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日時・会場

日時：平成30年8月18日（土）午前9時00分から正午

会場：陽南小学校（大和1丁目10-15）

駐車場：姿川中学校、栃木運輸支局

※雨天実施とし、荒天や気象警報発令など、被害発生のおそれがある場合は中止

3 訓練の概要

(1) 参加協力団体・人数 79団体・約2,500人

(2) 訓練想定

本市南部を震源とする震度7の直下地震により、甚大な被害が生じ、人的また家屋等の物的被害が発生し、災害救助法の適用や自衛隊の派遣を県に申請するとともに、協定都市や団体等にも応援を要請する事態が生じているとの想定で訓練を実施する。

(3) 主な訓練内容（下線は、新規拡充の取組）

ア 会場内全員が参加する「地震のとき自分の身を守る訓練」

- ・緊急地震速報を活用した災害時のとるべき行動に係る訓練を実施

イ 防災機関による一時避難者や帰宅困難者を避難誘導する「避難・誘導訓練」

ウ 協定締結事業者による「災害情報収集伝達訓練」

- ・ドローンを活用した情報収集

平成30年5月に災害時応援協定を締結した栃木県測量設計業協会による、ドローンを活用した動画撮影での被害情報収集を実施

- ・コミュニティFMミヤラジを活用した情報伝達

市が情報提供する被害情報や避難所開設情報等について、コミュニティFMを活用して市民への周知を実施

エ 地域と行政が連携し、実際に避難所設営を行う「避難所開設訓練」

- ・地域が主体となって避難所の開設、避難所レイアウトや資器材の設営等を実施

オ 協定市・団体等による避難所からの要望に応じた「救援物資搬送訓練」

カ 防災関係機関による「ライフラインの復旧訓練」

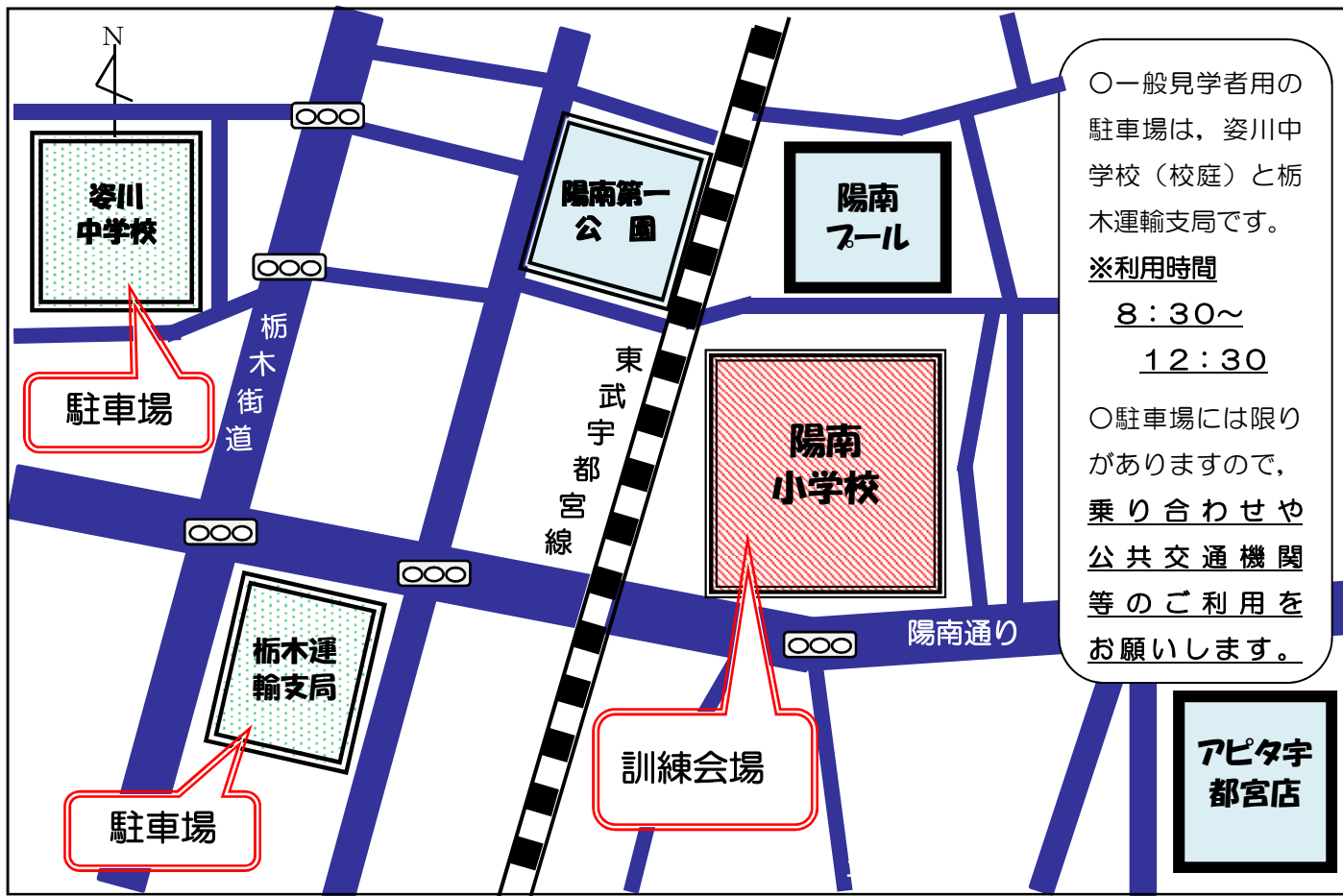
キ 消防局による水陸両用バギーを活用した「倒壊家屋からの救出訓練」

ク 防災関係機関による「倒壊家屋や放置車両を除去する訓練」

ケ 来場者を対象とした地震体験・煙中体験・消火体験や心肺蘇生法とAED取扱い

コ 防災関係機関による啓発展示

4 会場案内



○一般見学者用の
駐車場は、姿川中
学校（校庭）と栃
木運輸支局です。

※利用時間

8:30~

12:30

○駐車場には限り
がありますので、
乗り合わせや
公共交通機関
等のご利用を
お願いします。